



# IPU農産物 課題解決プロジェクト

IPU・環太平洋大学  
経済経営学部現代経営学科  
栗田 晃輔 東 凌太郎



# 昨年度までの取り組み

興陽 × IPU × 輪島  
きゅうりのバスソルト

興陽高校産 きゅうりエキス × 能登の塩 配合

いいお湯やがいね

ええ香りじゃなあ

きゅうりの香り?...じゃなく  
マスカットの香り!

興陽高校(岡山)と輪島高校(石川)の2校の高校生とIPU 環太平洋大学経済経営学部(岡山)の大学生が共同開発しました。興陽高校で生産され余剰生産物となった「きゅうり」からエキスを抽出し、「能登の塩」を添加したサステナブルなバスソルトです。岡山を代表するフルーツ「マスカット」の香りとともに、バスタイムをお楽しみください!

※1 きゅうりエキス(保湿成分)  
※2 塩化Na(整肌成分)



興陽高校—環太平洋大学—輪島高校

# 高大連携 新商品フェスタ

環太平洋大学が岡山県立興陽高等学校と石川県立輪島高等学校と共同開発した「きゅうりのバスソルト」をはじめ、各校の開発新商品を1日限り、県の域を超えて金沢の地で販売します

2024

12.28 Sat

雨天決行 荒天中止 10:00-15:00

会場 近江町いちば館広場

◎ 石川県金沢市青草町88

各校オリジナル開発商品も販売します！



興陽  
高校



興陽  
高校 唐辛子味噌



輪島  
高校

猫も食べられるお菓子

岡山と輪島から  
1日限りの  
共同出店

興陽×IPU×輪島  
きゅうりのバスソルト



3校  
共同開発

きゅうりのバスソルト

新商品開発  
きゅうりエキス  
×  
能登の塩  
配合

「きゅうりのバスソルト」の売上の一部は復興支援に充てさせていただきます

【企画】 環太平洋大学経済経営学部

現代経営学科 大池研究室  
(岡山県岡山市東区瀬戸町観音寺721)

【出店】 岡山県立興陽高等学校

石川県立輪島高等学校  
当事業は岡山市「学生イノベーションチャレンジ推進事業」および  
金沢市中心商店街武蔵活性化協議会のバックアップにより実施しています



興陽×IPU×輪島

きゅうりのバスソルト



興陽高校産 ※1  
きゅうりエキス  
× ※2  
能登の塩  
配合

※1 保湿成分  
※2 整肌成分

IPU環太平洋大学は岡山県立興陽高等学校と  
石川県立輪島高等学校の高校生と協働で  
開発した「きゅうりのバスソルト」です。  
それぞれの想いが詰まったバスソルトで  
身も心も温まってください。

えー湯じゃけー  
いっぺん  
入ってみられー



「きゅうり」の香り・・・  
ではなく「マスカット」の香り

いい湯やがいねー



お得な12回分で

(税込)

1,000円





近江町いちばでの販売の様子(2024年12月28日)

# 入浴剤共同開発 「能登を元気に」

能登半島地震（1月）の復興につなげようと、岡山市の環太平洋大の学生・興陽高の生徒は、被災地・石川・輪島市の輪島高生と共同でバスソルトを開発した。原料に興陽高産キュウリの規格外品と能登特産の塩を使用しており、パッケージには「ええ香りがな〜」「いいお湯やがーいね」と両校の方言のコピーも添えた。学友らは28日、金沢市内で販売会を開き、売り上げの一部を輪島高に寄付する。（古川龍也）



輪島高生とオンラインを通して打ち合わせをする環太平洋大生と興陽高生



3校が共同開発した「きゅうりのバスソルト」  
クッキー型ペルにあわせた、1個（約12回分）  
19日は、同大販売会の打ち合わせがあり、オンライン参加した輪島高生は「商品を通じて能登の人は元気だと感じた」と力を込めた。  
販売会は金沢市の近江町市場で開き、3校の学生、生徒が直接市民や観光客らと交流する。興陽高2年橋本春菜さん16は「手がけた商品が被災地支援につながるのうれしい」、同大6年黒田那奈さん20は「現地で手を取ってもらうことが心配けど、売ること以上に思いを伝えたい」と意気込む。

実習で栽培したキュウリの規格外品の扱い、活用を提言、11月に出荷が興陽高で課題となつ、授業で輪島高を訪れた大津経学部長・大池淳一を紹介したところ、生准教授の研究室が、消 徒から能登の塩の活用を

実習栽培キュウリ販売で復興後押し  
特産の塩活用

輪島高などが開発したバスソルト



## 能登の塩×岡山のキュウリ

輪島高と岡山市の環太平洋大と興陽高は27日までに、能登の塩と岡山のキュウリを使ったバスソルトを開発した。28日に金沢市内で披露し、販売を始める。今年3月まで金沢学院短大で准教授を務めた環太平洋大の大池淳一准教授は、収益は輪島高へ寄付する考えだとし、「少しでも復興の役に立ちたい」と話した。

## バスソルト開発

輪島高などが開発  
きょう金沢で披露  
市」の入浴剤を開発しており、その際に製造を委託した北陸化成（白山市）から今回も協力を得た。パッケージに輪島と岡山の方言で「いいお湯やがーいね」「えー湯じゃーいっぺん入ってみられー」と記した。お披露目販売会は28日午前10時から近江町いちば館前広場で開かれる。

開した塩の活用、興陽高は実習で栽培したキュウリの規格外品の利用を提案した。

バスソルトは粉状300g入り（約12回分）で千円。保湿と整肌効果があり、キュウリではなくマスカットの香りがする。環太平洋大は以前、湯郷温泉（岡山県美作

2024年12月28日付北國新聞



## ●販路拡大により復興支援の輪が広がる

### 【店頭販売】

- ・グランパークせとうち農園
- ・岡山トヨタ自動車株式会社東岡山店
- ・岡山ビューホテル
- ・岡山農業高校レストラン

### 【イベント販売】

### 【ノベルティとしての活用】

想定外のBtoB



＜グランパークせとうち農園＞



＜岡山トヨタ東岡山店＞

# ●個包装化へのブラッシュアップ



# 今年度の取り組み①



規格外のとうもろこしを使用



# トウモロコシの甘みと食感 ジェラート作りました

## 岡山・興陽高生と環太平洋大生が開発



ジェラートの開発に携わった  
興陽高生と環太平洋大生

トウモロコシ本来の甘さとつばつぷが  
残った食感が特徴のジェラート。興陽高  
(岡山市)の生徒が育てたトウモロコシ

の規格外品を原料に、同高生徒と環太  
平洋大(同市)の学生が共同で商品開  
発した。約300個製造し、一部は岡  
山市内にある自動車販売店で販売して  
いる。

地域課題の解決に取り組む同大経済  
経営学部の大池淳一准教授のゼミ生  
が、同高の実習で栽培したトウモロコ  
シの規格外品が廃棄されていると聞  
き、日持ちのするジェラートの商品化  
を提案、5月、共同開発が始まった。

## 規格外品捨てずに活用

携わったのは、同高農業科3年生8  
人と同大1、3年生約30人。細かな粒  
のかけらをあえて残すことで、トウモ  
ロコシの存在を舌で感じられるように  
しようと決め、菓子工房の佳豊庵(吉  
備中央町)にトウモロコシの加工を、  
難波牧場(倉敷市)にジェラートの製  
造をそれぞれ依頼。口当たりが優しく、  
素材本来の甘さを味わえるように仕上  
げた。

1個(100ミリ入り)400円。  
カップのふたにはトウモロコシをモチ  
ーフに考案したキャラクターや、各校  
のマスコットをあしらった。

商品は7月26日に岡山桃太郎空港



規格外のトウモロコシを活用したジェラート。素材の食感や風味を引き出した

(岡山市)であった「エアポートフェ  
スタ2025」でお披露目した後、岡  
山トヨタ自動車東岡山店(同市)で扱  
っており、同校が参加するイベントで  
も販売する。

同大の栗田晃輔さん(20)は「みんな  
で意見を交わし、トウモロコシの良さ  
を生かした商品ができた」、同高の白  
江翠葉さん(18)は「大切に育てた作物  
を捨てずに活用できてうれしい。多く  
の人に食べてほしい」と話している。  
同高大は、改良して来年以降の継続  
販売を目指すほか、他の野菜の規格外  
品も商品化を検討している。

(古川竜聖)

# 今年度の取り組み②



日焼けしたかぼちゃを使用



業務用2ℓパックに改良し「居酒屋岡山農業高校レストラン」で提供

# 今年度の取り組み③



興陽高校(岡山) 柏木農業(青森)：2校のトマト  
輪島高校(石川)：能登の塩  
IPU・環太平洋大学:総合プロデュース





# 今年度の取り組み④

## 小松どんどん祭り協カイベント



輪島高校の関係者も来場！

サイエンスヒルズこまつ 10月12日(日)

### どんどんまつり協カイベント

観たい方は  
そのまま  
フューチャーラボ  
へ行ってね

10:00~10:30 10:50~11:20  
12:10~12:40 14:00~14:30  
**サイエンスショー 無料**

場所  
フューチャーラボ

10:00~12:00 しゴロボットと遊ぼう 無料  
加賀高校 家庭クラブ

10:00~13:00 お好みどんビー 250円  
スナックどんビー 100円  
セット 300円

小松工業高校 少林寺學法部  
13:00~13:20 14:00~14:20  
少林寺學法演武披露

場所  
エントランス

小松高校 科学系部活動  
12:00~12:30  
13:30~14:00  
究める実験教室  
100円  
集まった体験料は、  
能登復興のために  
寄付します。

場所  
Bホール

小松大谷高校 生物部  
12:30~15:30  
スライムづくり100円

小松大谷高校 アートクラブ部  
10:00~14:00 アロマバスボムづくり 100円  
ビーズスライスレタづくり 300円  
雑貨販売

場所  
Aホール

小松市立高校 美術部  
12:30~15:30  
似顔絵 100円

小松大谷高校 インターアートDC部  
10:00~12:00 木のブロックを作ろう 1000円  
つばけろ！自分だけの魚 500円  
木のペンデコワールド 500円

場所  
前庭

福水平洋大学 大池研究室  
10:00~16:00  
輪島高校と  
連携して開発した  
バスソルトを販売！

10:00~12:00 モルック体験

10:00~16:00 キッチンカー

クワークのパン  
生ドーナツ など

いざわ商店  
タイムルクティー  
冷やし焼き芋  
一口ドーナツ など

BBキッチン  
豚丼  
豚からあげ など

鉄板焼き亭ちゃん  
焼きそば  
おけたこやき  
ホデカラ など

# 今年度の取り組み⑤

トマトアグリフードフェアで  
ノベルティとして配布！



昨年度のイノベーションチャレンジ  
推進事業からご縁！

岡山県展示大商談会

## 魅力ある 食の祭典

フードマッチングフェア FOOD MATCHING FAIR 2025 第13回 地方創生  
トマトアグリフードフェア

日時 令和7年 11月5日(水) 10:00~17:00  
場所 コンベックス岡山 大展示場 (岡山市北区大内田675)

公助財団法人 岡山県産業振興財団 トマト銀行 OKAYAMA GUARANTEE 岡山県信用保証協会

この事業は、中小企業地域資源活用等促進事業の助成金と岡山県備前県民局、岡山県岡中県民局、岡山県美作県民局の補助金を活用して実施しています。

# 今年度の取り組み⑥

## OKAYAMAハレ活 「ハレ活大抽選会2026」 景品として採用



**岡山市の健康ポイント事業  
OKAYAMAハレ活プロジェクト！**

・IPU×興陽高校×輪島高校の共同開発！きゅうりのバスソルト（3個セット） …50名  
様

岡山市の学生イノベーションチャレンジ推進事業内の「地域をつなぐIPU Hub Project」  
で開発したバスソルト。興陽高校で生産された規格外のきゅうりを使用し、石川県輪島  
高校生のアイデアに基づき能登の塩をプラス。岡山らしくマスカットの香りがします。

<https://harekatsu.jp/> より



## 高大連携で挑む「農産物課題解決プロジェクト」：規格外品から生まれる地域支援のカタチ

IPU・環太平洋大学と複数の農業高校（興陽高校・輪島高校・柏木農業高校）が連携し、規格外農産物や地域の特産品を活用した新商品を共同開発。  
販売収益を通じて、被災地の教育活動を直接的に支援する実践的な教育プロジェクトです。

### 地域を繋ぐ「共創プロダクト」



**きゅうり・とまとのバスソルト**  
興陽高校の規格外野菜と能資の塩を使い、  
マスカットや桃の香りで商品化。



**興陽高校産野菜のゼラート**  
授業で栽培されたトウモロコシやかぼちゃを、  
素材の味を活かしたスイーツへ。



多角的な販路拡大

### 未来を創る「教育支援の循環」



**輪島高校の  
教育活動資金へ**

売上の一部は、広域な復興  
支援ではなく、輪島高校の  
教育活動資金として提供。

約70,000円を提供



**予測不可能な未来を拓く「実践力」**

商品企画からプロデュースまで、  
学生が主体となって価値創造に挑戦。



**4校・1大学の広域連携**

岡山・石川・青森の学校が、IPUを  
ハブとして県の域を超えて協力。